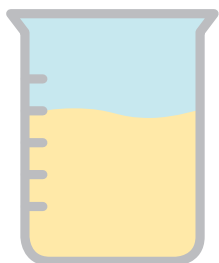


尿検査が明かす“見かけ上”健康な犬猫の異常

— 大規模前向き研究からの発見 —



3,177 検体

(犬 2,692頭、猫 485頭)

IDEXX ベットラボ UAと
IDEXX セディビュー Dx で検査を実施

北米の487施設が参加

採尿時に病院スタッフまたは
飼い主の稟告によって

臨床的に健康な犬猫を組み入れ



尿検査の異常発見率⁺

3頭に1頭

が1項目以上で異常



10頭に1頭

が2項目以上で異常



見つかった異常

血尿 **15%**

膿尿 **11%**

潜血 **11%**

細菌尿 **6%**

蛋白尿 **6%**

糖尿 **3%**

これらの異常は、精査や再検査が必要



本研究の結論

尿検査を健康診断に含める重要性が強く示唆された

尿検査が推奨されるその他のケース

疾患疑いのスクリーニング検査



腎臓病



下部尿路疾患



嘔吐/下痢



多飲/多尿

モニタリング



腎臓病



下部尿路疾患/
尿路感染



尿路結石



肝臓病

⁺ 異常所見は以下のように定義された: 尿蛋白(2+, 3+で炎症所見[赤血球 <30/HPF, 白血球 <5/HPF, 細菌なし, 尿潜血 <3+がない];

Tr(痕跡), 1+で炎症初見があり尿比重 <1.012), 尿糖(1+, 2+ or 3+), 潜血(3+ or 4+), 赤血球(>5/HPF), 白血球(>5/HPF), 細菌(桿菌または球菌の出現).

* Study on file at IDEXX Laboratories, Inc. Westbrook, Maine USA.

© 2022 IDEXX Laboratories, Inc. All rights reserved. • The IDEXX Privacy Policy is available at idexx.com.

IDEXX VetLab and SediVue Dx are trademarks

IDEXX セディビュー Dx 動物用一般医療機器 | 尿化学分析装置

IDEXX ベットラボ UA 動物用管理医療機器 | その他の内臓機能検査用器具

